

OURS

いつものまちで新たな一歩

移転のことも一緒に 考えるのがアワーズ流！



移転先の保土ケ谷区役所別館を見学
※写真はタウンニュース保土ケ谷区版より引用



移転先の見学に向かう「ホンの座談会」参加者

～移転先の見学会を実施しました！～

ほどがや市民活動センター「アワーズ」が現在の星川一丁目に開設されてから、もうすぐ20年。来年（2026年）4月からは、保土ケ谷区役所別館2・3階（保土ケ谷区福祉保健センター跡）に移転します。新しいアワーズは、ほどがや国際交流ラウンジとの複合施設となり、新たな連携が期待されます。移転に向けて、新しい施設への理解を深めるため、アワーズの協働運営会議では8月に「ホンの座談会」を、9月に「座談会の放課後トーク」と合わせて、移転先の現地見学会を実施しました。現在の利用団体が多く参加して、まだ内装整備前の現状に足を踏み入れて、新しい施設のイメージを膨らませました。（2面に関連記事）

目次

1. 移転のことも一緒に考えるのがアワーズ流！

区制100周年に向けて！ ～ほどがやの今昔を伝える～

2. 今ほどがや若い世代のリレーインタビュー！

3. 昔区民が語る「その時！保土ケ谷で！」

4. 講座&イベント情報



アワーズは来年4月、区役所別館へ引っ越します！

新施設の概要と利用申込

ほどがや市民活動センター「アワーズ」は、来年（2026年）4月から保土ヶ谷区役所別館2・3階（保土ヶ谷区福祉保健センター跡）に移転します。新しいアワーズは、会議室1～3（連結して利用も可能）、小会議室、多目的室、ミーティングスペース、印刷機、グループボックスなどを備え、国際交流ラウンジと複合した施設に変わります。

ご利用の事前予約は下記の通り申込を受け付けます。

▽5か月前【連結】

28人以上で、会議室1～3を連結利用する場合の予約ができます。（先着順）

▽4か月前【抽選】

会議室、多目的室の利用について、抽選の申込ができます。

▽3か月前【先着】

空いている部屋を先着順で予約ができます。

※2階ミーティングスペースは、

予約なしのご利用となります。

申込方法の詳細は、ホームページでご確認ください。



申込方法詳細QR

なお引っ越し作業に伴って**来年3月19日(木)～31日(火)は、アワーズは休館になります**ので、ご了承ください。



移転先の区役所別館は、区役所と保土ヶ谷警察の間の建物

日本の人も外国の人も、みんなで楽しく子育てを！

～多文化フレイグルール「ぴっころ」～

ほどがや国際交流ラウンジ

<https://www.hodogaya-kokusai.com/piccolo/>



申込 フォーム

ぴっころは、子育て中の外国人・日本人のファミリーの交流の場です。月に2回、火曜日の午前中に、ほどがや国際交流ラウンジで子育て中の家族とボランティアが活動しています。内容は、七夕・ハロウィーンといった季節の催しや子育ての情報交換、保健師さんの相談、みんなで体操など盛りだくさん。10月はハロウィーンの工作と子どもの救急救命講座を行いました。

子どもの救急救命では、保土ヶ谷消防署本陣出張所の消防士さんの指導で、119番通報、人工呼吸、心肺蘇生、AEDの使い方、応急措置など。赤ちゃんの人形を使って参加者全員が体験して、身近なテーマなので質問もたくさん出ました。中国から来てもうすぐ1歳の子どもを連れてお母さんや、施設でチラシを見て今日初めて参加したという親子も。資料は、日本語、英語、中国語が用意されています。お母さんたちが熱心に学んでいる横では、よちよち歩きの子どもたちがボランティアさんと遊んでいます。フランスやブラジルなどいろんな国の親子が、毎回5～6組参加するそうです。



消防士さんの指導で応急処置を体験する参加者

ぴっころの始まりは、お子さんを連れてきた外国の方が国際交流ラウンジの講座に参加するときの保育で、やがて「外国人母親交流会」に。それから20年近くも続いている活動だそうです。ボランティアの皆さんは「ムリをしないで、ゆるく楽しく」が長続きの秘訣だと口を揃えます。「子どものかわいい姿を見て、私たちも癒されます」「天候や子どもの体調などで参加できない日があっても大丈夫」とのこと。子育て中の外国人の方や外国につながる方、つながろうと思ってる方は、ぜひ参加してみてください！（事前に申し込んでください⇒上記申込フォームへ）



季節の行事や絵本の読み聞かせ、お茶会など楽しみがいっぱい

ほどがや 若い世代のリレーインタビュー！

第6回 こんにちは隣の〇〇さん！

～ワダ＝和田町、ヨコ＝横浜国大～

ワダヨコ 佐々木歩夢さん



HP QRコード

今

～学生が地域と一緒に和田町を盛り上げる！～

横浜国大の最寄り駅である相鉄線「和田町」。横浜国大生・佐々木歩夢さんは、町内会・商店街・子ども会・学校に、学生も入って地域の人との絆を作る「ワダヨコ」という団体で、世代を超えた地域の盛り上げりを企画しています。

「活動の中心はお祭りや餅つきなど2か月に1回くらいの催しの企画です。地域の人たちは、学生が加わることでこれまでと同じではない新しい何かが出るんじゃないかと、期待してくれています」と言う佐々木さん。

イベントでは、準備から後片付けまで、学生も一緒に汗を流します。



佐々木歩夢さん(左) アワーズ学生スタッフ阿部(右)

学生のメンバーは毎月、町内会や商店街の人たちとの協議会で、活動の企画を話し合うそうです。ワダヨコが発足したのは12年前。都市計画の先生が地域のまちづくりに取り組む中で呼びかけてスタートしました。その後、代々の学生が引き継いで来た地域との信頼の蓄積が、今に繋がっています。

若者が地域に溶け込むコツは「年齢で壁を作らずにシニアの皆さんともフランクに雑談を楽しめば、学生同士の普段の会話と変わりがないことが分かります」、「社会人としてのノウハウをたくさん持ってる30～40代くらいの若い世代の人たちに、もっと参加してほしい」とのことです。

今年度の目標はズバリ「知名度の向上！」。

「地域と学生との協働の取組が、もっと多くのまちに広がってほしい」と、佐々木さんは今後の抱負を語ってくれました。



和田町地蔵まつりにも参加しています

区民が語る「その時！保土ヶ谷で！」

教科書では教えてくれない「ほどがや」

～瀬戸ヶ谷古墳～

瀬戸ヶ谷町自治会

佐々木博昭さん・安恵さん夫妻

瀬戸ヶ谷町にあった古代の前方後円墳
～発掘した埴輪は東京国立博物館に～

「家族で瀬戸ヶ谷町に引っ越した時、勤め先だった学校の校長先生に『君は古墳に住むのか』と驚かれたんです」と、45年前を思い出して笑うのは佐々木さんご夫妻です。考古学が専門の博昭さんは、その後、瀬戸ヶ谷古墳に興味を持って資料集めに。一方、安恵さんは古墳の存在が地元であまり知られていないことから「語り部」となり、控え目な夫のサポーター役に。二人三脚の古代史探訪が始まりました。

「最初に埴輪が出土したのは昭和18年のことですが、当時は戦争中で調査も出来ませんでした。昭和25年に本格的に発掘調査が行われ、人物のほかにも帽子・馬・家・鞍・太刀など多くの形象埴輪が見つかりました。出土した数々の埴輪は東京国立博物館に所蔵されました」と博昭さん。



保土ヶ谷駅東口の歩道橋から国道の先に古墳のあった丘を望む

しかし、戦後復興の混乱の中、遺跡の十分な保存は難しく、全長41m、市内では最大級と言われた前方後円墳は、その後の宅地開発で残念ながら姿を消していったそうです。

「保土ヶ谷区瀬戸ヶ谷町は市内で一番長い町名なんです、そこに古墳があったことを知る人は少ないんです。地元の歴史をもっと多くの人に知ってほしい」と安恵さんは熱意を込めて語ります。

6世紀中頃、帷子川と大岡川の両水系を支配した豪族が埋葬されたと推測される瀬戸ヶ谷古墳の面影は、今でもJR保土ヶ谷駅東口から遠望して偲ぶことが出来ます。



「保土ヶ谷区史」より 古墳から出土した埴輪

昔

◆講座&イベント情報◆

ほどがや市民活動センター「アワーズ」では

市民活動団体・生涯学習講座などのチラシも多数配架しています。ぜひお気軽にご来館ください！

ほどがやサンタプロジェクト2025 ～アワーズで活動している小学生、大学生のチームが企画！～

- 日 時 12月13日（土） 10:00～16:00 ※移転前のアワーズでは最後のほどがやサンタです！
- 会 場 ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- 参加費 無料 ※当日参加OK
- 内 容 おそうじサンタ、ひろばサンタ
- 申 込 おそうじサンタ申込フォームより
- 主 催 かたびらカモ隊 共催 ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- 問合せ ほどがや市民活動センター「アワーズ」



サンタHP



申込フォーム

アワーズ20周年お祝いパーティー ～ありがとう20年そして次のOURSへ！～

- 日 時 令和8年1月10日（土） 10:00～15:00 （午前：定例おそうじ/午後：若者と交流企画）
- 会 場 ほどがや市民活動センター「アワーズ」
- 申 込 不要 ※当日会場へ直接お越しください。
- 参加費 無料
- 主 催 ほどがや市民活動センター協働運営会議
- 詳 細 <https://hodogaya-ours.jp/events/4937/>



発見ウォーク ～富士山を眺め西谷の丘と史跡、趣のある団地を巡る～

- 日 時 令和8年 1月25日（日） 受付開始 9:00 最終出発 9:30 解散予定 12:30
- 集 合 相鉄線西谷駅改札前 解散：JR横浜線鴨居駅
- 参加費 500円
- 申 込 ホームページもしくはFAXにて 先着80名
- 主 催 NPO法人 保土ケ谷ガイドの会
- 問合せ NPO法人 保土ケ谷ガイドの会
- 詳 細 <https://www.hodogaya-guide.com/>



ほどがやパソボラ「初めての初級講座」受講生募集

- 日 時 1月分：9日（金）、13日（火）、16日（金）、19日（月）、21日（水）、23日（金）
2月分：2日（月）、6日（金）、9日（月）、13日（金）、16日（月）、20日（金）
3月分：3日（火）、6日（金）、9日（月）、11日（水）、13日（金）、17日（火）
- 時 間 9:30～12:00（1回2時間半×6回） ■募集 各月8名（先着順）
- 会 場 保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 ■参加費 2,000円（テキスト代含む）
- 申 込 はがき、メールで氏名、年齢、住所、電話番号、マイパソコンの有無、希望日を記入。
[宛先]〒240-0001 保土ケ谷区川辺町5-11「かるがも」3階 保土ケ谷区福祉保健活動拠点内
メールボックスNo.19「ほどがやパソボラ」宛 E-mail: hsv14@sc.catv-yokohama.ne.jp
- 問合せ ほどがやパソボラ 佐藤 090-4412-4078（月～土9:00～18:00）



地域活動の情報を大募集！

ほどがや市民活動センター情報紙「OURS」は、年4回発行します。3月・6月・9月・12月（予定）皆様の団体のイベント情報や活動の紹介などを掲載することができます。詳しくはアワーズまでお問合せください。随時、配架先も募集しています。

ほどがや市民活動センター



開館時間 ※駐車場はありません

・月曜日～土曜日 9:00～21:00

・日曜日/祝日 9:00～17:00

・休館日 12/15・1/19・2/16

★情報紙アワーズを配架いただいています！！

保土ケ谷区役所、保土ケ谷区内の地区センター・コミュニティハウス・地域ケアプラザ、保土ケ谷区社会福祉協議会、地域子育て支援拠点こっころ、保土ケ谷図書館、保土ケ谷公会堂、岩間市民プラザ、横浜市内各区の市民活動センター、横浜市社会教育コーナー、保土ケ谷スポーツセンター、ほどがや国際交流ラウンジ、WEショップ星川店・天王町店、美容室カノン、ハッピースクエア、かたびら・スペースしばた、借恵いわまワークス、星川郵便局、カフェ&フラワー ローズマリー、相鉄線（保土ケ谷区内の駅）、旭区社会福祉協議会、旭区民文化センター サンハート、旭区市沢地区センター、ナイス住まいの情報館、JR保土ケ谷駅、NPO法人ぎんがむら、かながわアートホール、保土ケ谷公園管理事務所、帷子番所、狩場緑風荘、川島町公園こどもログハウス、瀬戸ケ谷スポーツ会館、かながわ県民活動サポートセンター、横浜市民協働推進センター、YADORESI、（順不同）